

第6回西日本馬臨床カンファレンス（プログラム）

1：日時 2024年2月19日（月）17：00～20：00

2：会場

- ・現地開催：大阪公立大学りんくうキャンパス多目的ホール
- ・オンラインWeb開催（Webex 会議システム；ご自宅・職場で参加できます）

3：内容 治療が功を奏した症例、治療が功を奏しなかった症例、意見交換したい症例、治療途中の症例など、馬臨床例について意見交換をしましょう

4：対象 関西地区から九州地区で活躍される獣医師および学生（それ以外も歓迎）

5：定員 現地開催：100名程度（終了後懇親会あり）、オンライン：200名

6：主催 山口大学共同獣医学部、兵庫県競馬場獣医師会、大和高原動物診療所、うしや競走馬クリニック、JRA 栗東トレーニングセンター競走馬診療所
大阪公立大学獣医学科

7：後援 全国公営競馬獣医師協会

8：参加申込 氏名、所属、連絡先（E-mail）、参加方法（現地・オンライン）、懇親会参加有無を佐々木 (nsasaki@yamaguchi-u.ac.jp) までご連絡ください。

[2024年1月31日（水）締め切り]

参加者には当日の会議システム（Webex）の URL・ID・PW・接続方法などを事前にメールにて連絡いたします。

9：進行

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1) 会議システム（Webex）開設 | 16：45頃～ |
| 2) 開会 主催者挨拶 | 17：00～17：05 |
| 3) 症例発表 | 17：05～20：00 |
| 4) 懇親会 | 20：30～22：30 |

座長 天谷友彦

- ① エリスロマイシン投与によりサラブレッド種乗用馬に集団発生した腸炎 6 症例
岡田 綾美（札幌市）
- ② 踏創から感染性蹄骨炎を発症した 1 症例
林 百合子（日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター）

座長 石川真悟

- ③ 後肢における繋靭帯炎を発症した競走馬の一症例
上村 智希（かみむら競走馬クリニック）
- ④ 重種馬における蹄葉炎の一症例
片山 亨輔（ばんえい競馬診療所）

座長 牛屋重人

- ⑤ 嚥下困難の原因となった舌下部腫瘤に対し外科的切除が奏功した 1 症例
井畔 貴之（日本中央競馬会 栗東トレーニング・センター）
- ⑥ 眼球摘出した扁平上皮癌の 1 症例
光岡 玲音（蹄晋ホースクリニック）

座長 村中雅則

- ⑦ 右脳底部に悪性神経鞘腫を認めた 1 症例
神林 夏実（大和高原動物診療所）
- ⑧ 立位鎮静下で実施した sinus cyst 摘出について
石川 真悟（大阪公立大学 獣医学研究科 大動物臨床医学教室）
- ⑨ 左後肢の重度跛行を呈した血管肉腫疑いの 1 症例
関 希実（大和高原動物診療所）

4) 閉会 主催者挨拶 20:00 予定

10：症例発表要領

症例発表は 1 題 5-10 分程度とし、質疑応答 10 分で、発表全体で 20 分以内。

11：参加費 無料（懇親会別途）

12：連絡先 山口大学共同獣医学部大動物臨床学研究室 佐々木直樹
E-mail: nsasaki@yamaguchi-u.ac.jp